

令和2年度 第1回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会報告

1 日 時 令和2年 7月29日 (水) 14:00~15:00

2 参加者

学校評議員 (五十音順)

土 居 文 人 (西予市教育委員会野村教育課長)
兵 頭 茂 樹 (城川モータース 自営)
山 岡 三 枝 (西予市野城総合福祉協会事務局長)
吉 川 多 賀 子 (西予市社会福祉協議会 委員)
米 田 直 (西予市観光協会野村支部支部長 有限会社 米田石材 代表)

学校関係者評価委員 (五十音順)

鎌 田 淑 博 (城川中学校教頭)
小 川 英 志 (野村中学校教頭)
酒 井 康 次 (西予市教育委員会学校教育課)
谷 本 英 樹 (有限会社 タニヤ 代表取締役)
和 氣 岩 男 (西予市野村支所長)

野村高校学校職員

松 永 泰 (校 長)
池 田 秀 治 (教 頭)
上 甲 絹 (事 務 長)
富 田 慎 子 (総務課長)
岩 村 允 雄 (教務課長)
中 島 定 信 (生徒課長)
永 井 浩 之 (進路課長)
岡 田 嘉 浩 (農 場 長)



3 内 容

(1) 校長あいさつ

- ・学校現況の説明 (一人一人が輝ける学校を目指して、生徒数の確保について)

(2) 議 題

ア 自己評価表等説明 (教頭)

- ① 令和元年度 学校評価結果
- ② 令和元年度 学校関係者評価報告書
- ③ 令和2年度自己評価表計画
- ④ 令和3年度最終評価記入用紙

イ 各課説明

各課長より資料にて説明する。

ウ 意見交換

- ・家庭学習時間調査の1日目標3時間は他校でも同じか、他校との比較はどうなっているか教えていただきたい。
- ・来年度から導入予定の「公営塾」について、目的、対象、時間、費用等を教えていただきたい。
- ・入学者が減少傾向にある。全国募集もあることから、近隣の畜産センターとも連携し活動していただきたい。
- ・ユーチューブを利用した学校紹介等、新しい取り組みについて説明していただきたい。
- ・野村ダムの交付金をどの様に活用しているか。また、今後の取り組みについて教えていただきたい。
- ・野村中学校は来年度の生徒数が減少すれば1クラス減になる可能性がある。また、部活動も2つ減らす事を思案中である。今後、部活動の動向について中高の連携を図っていきたい。
- ・生徒数の減少が危惧されている。それに対して、生徒数確保に向けた具体的なポイントをあげて分析していただきたい。また、「地域に何ができるか」ということを投げかけていただきたい。
- ・中学3年生徒数の75%から80%の地元中学生が野村高校に入学して欲しい。
- ・地元の福祉協会に就職していない現状があるので、今後、見直していただきたい。
- ・スマホのいじめ対処法として、NTTドコモの学習会などを活用していただきたい。
- ・学校評価のアンケート項目に対する数値が高く、学校が落ち着いていることが分かる。
- ・生徒、保護者、教員の3項目を比較し、気づいたことはあるか教えていただきたい。
- ・城川方面からバイク通学している生徒のスピードがかなりでているように思われる。指導していただきたい。
- ・のむら復興まちづくりデザインワークショップにおいて愛媛大学社会共創学部の方よりご指導していただく機会がある。この活動を通して、愛媛大学へ入学する生徒を一人でも合格させていただきたい。

(3) 校長あいさつ

本日の意見を参考に、今後の教育活動の改善につなげていきたい。